

選挙制度の改革に関する検討会

選挙制度の改革に関する検討会名簿（13名）

議長	山崎	正昭（無）	片山	虎之助（維新）	福島	みずほ（社民）
副議長	輿石	東（無）	市田	忠義（共産）	主濱	了（生活）
	溝手	顕正（自民）	松田	公太（元気）	荒井	広幸（改革）
	郡司	彰（民主）	中山	恭子（次代）		
	魚住	裕一郎（公明）	水野	賢一（無ク）		(27. 2. 25 現在)

選挙制度協議会名簿（14名）

座長	伊達	忠一（自民）	西田	実仁（公明）	中西	健治（無ク）
	岩城	光英（自民）	柴田	巧（維新）	又市	征治（社民）
	岡田	直樹（自民）	井上	哲士（共産）	平野	達男（改革）
	足立	信也（民主）	中野	正志（次代）	谷	亮子（生活）
	羽田	雄一郎（民主）	行田	邦子（元気）		(召集日 現在)

（1）検討の経緯

選挙制度の改革に関する検討会は、平成28年の通常選挙に向けた選挙制度の改革について協議を行うため、第184回国会閉会後の平成25年9月12日に開かれた各会派代表者懇談会での合意を経て、設置された。

第188回国会閉会後においては、本検討会を開かなかつた。

第189回国会においては、本検討会を5回開いた。

まず、平成27年2月25日に検討会（第4回）を開き、本検討会の下に設置された選挙制度協議会が取りまとめた「選挙制度協議会報告書」について、伊達選挙制度協議会座長から報告を受けた後、選挙制度の改

革について協議を行った。

次に、4月16日（第5回）及び5月21日（第6回）にそれぞれ検討会を開き、選挙制度の改革について協議を行った。

次に、5月29日に検討会（第7回）を開き、選挙制度の改革について協議を行ったが、この段階において成案は得られなかつたため、本検討会に一区切りをつけることとした。

次に、7月23日に検討会（第8回）を開き、各会派間における協議の結果、2つの法律案がまとめられたことを踏まえ、本検討会は今回をもって役割を終えることとした。

（2）検討会経過

○平成27年2月25日（水）（第4回）

○選挙制度協議会報告書について、伊達選挙制度協議会座長から報告を受けた。

○選挙制度の改革について協議を行った。

○平成27年4月16日（木）（第5回）

○選挙制度の改革について協議を行った。

○平成27年5月21日（木）（第6回）

○選挙制度の改革について協議を行った。

○平成27年5月29日（金）（第7回）

○選挙制度の改革について協議が行われたが、現段階において成案は得られなかつたため、本検討会に一区切りをつけることとなった。

○平成27年7月23日（木）（第8回）

○各会派間における協議の結果、2つの法律案

がまとめられたことに対し、議長及び副議長から謝意が述べられ、各会派から発言があった。

- 議長から、今回をもって本検討会の役割は終えたい旨発言があった。